

岐阜県代協ニュー

2025.7
vol.364



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

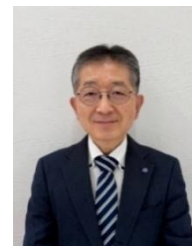
會長挨撈

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう　よしかつ

会長 遠藤 昌克

毎日暑い日が続きます。名古屋地方気象台は7月4日に東海地方の梅雨明けを発表しました。平年より15日早い梅雨明けで、統計史上3番目タイの早さで夏の到来となりました。若干の戻り梅雨があったものの、18日に関東甲信・北陸・東北南部、19日には東北北部が梅雨明けし、日本列島は暑さの厳しい3連休となりました。ちょうど1年の半分か過ぎた6月30日に、私の地元の加納天満宮にて「みそぎ」祭りが毎年執り行われています。上半期の間に知らず知らずのうちに犯した罪穢れを祓い清めて生まれかわり、無病息災を祈る行事が「みそぎ」祭りです。6月の大祓（おおはらえ）は夏越の祓（なごしのはらえ）と言われ、清らかな心身に立ち返って夏を乗り越え、残り半分を元気に過ごしたいと今年も多くの方が参拝に訪れ、私も清めに行ってきました。天満宮から予め町内に形代（かたしろ）人形（ひとがた）が配付されます。形代には氏名・年齢などを記し、これで体をさすり、息を吹きかけます。形代は、右手で持って左肩から右脇腹へさすり、次に左手に持ち替えて、右肩から左脇腹へさすり、再び右手に持って左肩から右脇腹へさする。最後に両手で形代を持ち、これに息を吹きかける。こうすることによって、この半年間に積もった罪穢れを形代に引き取ってもらう。誠にありがたい話です。この形代に浄賽（賽銭）を添えて、形代奉納箱に納めます。境内（拝殿）に設けられた茅の輪（ちのわ）をくぐり、撒かれる切麻（きりぬさ）で身を清め、神主の振る大麻（おおぬさ）でお祓いを受け、形代を奉納箱に納め、最後にお供えのお米をいただきます。このお米を混ぜて炊いたご飯を食べると、夏病みしないと言われています。皆様の地域でも行われたのではないのでしょうか？



さて、代協活動ですが、まず会員増強目標の7店の入会手続きが完了いたしました。まだ加入予定の代理店がありますので、さらに増えるかと思えます。本当にありがとうございました。組織委員会、会員の皆様のご協力に感謝し御礼申し上げます。8月10日にはCSR委員会を中心として長良川の清掃活動があります。岐阜支部会員の方が多くなりますが、たくさんの方のご参加をお願いいたします。

また、6月25日にはブロック協議会がリアル開催され、今年度のブロック運営方針はガイドラインに沿った運営を行っていくことを確認しました。次年度からはブロック長は愛知県代協会長が務め、事務局も引き続き愛知県代協が担当することも確認いたしました。そして若手育成セミナーが11月14、15日に岐阜での開催が決まり、組織委員会にて詳細検討中だと思います。詳細が決まりましたら、各支部経由にて参加要請があるかと思しますのでよろしくお願いいたします。さらに日本代協からは11月のコンベンションでの「代協会員懇談会」での質問事項等の事前受付が始まりました。事前に質問事項を提出いたします。質問の対象領域は特に定めません。日本代協の事業活動、代理店の将来展望、募集環境、保険会社との関係・施策に対する問題意識等、日頃の疑問や悩みをお寄せ下さい。質問は代協組織単位として提出いたします。会員の意見をまとめたうえで提出いたします。締め切りが9月26日までのため各支部や委員会でもまとめてご報告ください。

いよいよこれからが夏本番です。本格的な暑さもこれからです。旅行・花火大会・夏祭り楽しい行事があるかと思ひます。皆様はどんな夏休みを計画されているでしょうか？私も8月初めに旅行を計画しております。どうか熱中症対策など健康管理には一層気を配ってお過ごしてください。引き続き代協活動にご参加、ご協力をお願いいたします。

1 p・・・会長挨拶／目次
2 p・・・スケジュール／事務局より
3 p・・・支部報告①
4 p・・・支部報告②
5 p・・・代理店紹介
6 p・・・中さんの保険諸国慢遊記（230）①
7 p・・・保険ジャーナリスト②
8 p・・・中崎章夫③

9 p・・・『街道シリーズ』（伊勢街道2）松尾 一
10 p・・・会員投稿
11 p・・・提携事業者広告掲載①
12 p・・・提携事業者広告掲載②
13 p・・・提携事業者広告掲載③
14 p・・・提携事業者広告掲載④
15 p・・・委員会報告／編集後記

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
7	2	水	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター
	8	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	9	水	飛騨	例会(11:30～)	桃園
	10	木	東濃	幹事会(11:00～)、例会(11:30～)	みわ屋
	14	月	岐阜	役員会(11:30～)	サンプラスパ
	16	水	企画環境	委員会(11:00～)	Web 開催
	16	水	広報機関誌	委員会(13:00～)	Web 開催
	18	金	岐阜	大阪万博視察研修(9:55現地集合)	大阪万博 夢洲
	27	日	西濃	大垣花火大会後 揖斐川清掃 (6:30～)	揖斐川河畔
8	1	金	岐阜	役員会(17:00～)	グランヴェール岐山
	1	金	岐阜	納涼懇親会(18:00～)	グランヴェール岐山
	1	金	東濃	懇親会(18:00～)	食舎
	1	金	飛騨	夏のセミナー(16:00～)	ヒダホテル
	6	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	10	日	CSR	長良川清掃	長良川河畔
	21	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
9	5	金	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター(予定)
	9	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	17	水	教育	プロ代理店向けセミナー(14:30～)	ハートフルスクエア G
	18	木	CSR	委員会(13:00～)	県代協事務局
	25	木	CSR	無保険車追放キャンペーン(8:00～)	JR 岐阜駅前

～事務局より～



正会員の皆様には2025年度 第Ⅱ期会費を、賛助会員の皆様には2025年度賛助会員年会費を2025年 8月22日(金)にご指定口座より振り替えさせていただきます。

なお、岐阜県代協HPにバナー広告希望された提携事業者の皆様は広告料も併せて振替させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

また、2025年度の正会員年会費決定のための募集登録人数の確認は、2025年度の代理店賠償加入申込が8月以降となりますので10月頃を予定です。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら県代協事務局までご連絡ください。

※ 岐阜県代協事務局 夏季休業日について

2025年 8月 13日(水)～17日(日) 夏季休業日とさせていただきます。
ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

岐阜県代協事務局 TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040
Eメールアドレス : gfdaiyo@opal.ocn.ne.jp (担当: 小川百合子)

支部活動報告

【岐阜支部 7 月活動報告】

○岐阜支部役員会開催報告

開催日時 : 2025 年 7 月 14 日 (月) 11:30～
開催場所 : サンプラスパ
参加者数 : 9 名
報告者名 : 松野 亘芳
《議題》

①今後活動予定について

- ・ 7 月 大阪万博視察研修 7/18 (金) 大阪・関西万博 夢洲会場
- ・ 8 月 納涼懇親会 8/1 (金) 18:00～ グランヴェール岐山
- ・ 9 月 県代協 あいおいセミナー開催 9/17 (水) 18:00～ ハートフルスクエア G
各ブロック会 開催予定
- ・ 10 月 県代協秋のセミナー 10/31 (金)

②委員会報告

- ・ 企画環境・ 7/16 委員会開催 キャンペーンチラシ作成
- ・ 教育・ 9/17 あいおいセミナー
10/31 秋のセミナー開催 講師: 日本代協 金澤専務理事
日本代協アカデミー登録について
出前授業高校について
- ・ 広報・ ホームページリニューアルについて 7/16 委員会開催
- ・ CSR・ 8/10 6:00～ 長良川清掃
- ・ 組織・ 新入会員 7 店入会 目標達成

③県代協より

- ・ 2025 年度第 2 回理事会開催 9/5 13:30～

※次回役員会 2025 年 8 月 1 日 (金) 17:00～ グランヴェール岐山にて

○大阪万博視察研修報告

開催日時 : 2025 年 7 月 18 日 (金) 9:00～
開催場所 : 大阪・関西万博 夢洲会場
参加者数 : 19 名 (内岐阜支部会員 17 名、他支部会員 2 名)
報告者名 : 松野 亘芳

※ 詳細は次月号にて報告いたします。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025



【西濃支部 7 月例会報告】

開催日時 : 2025 年 7 月 2 日 (水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」
参加者数 : 20 名 (正会員 16 名、賛助会員 4 名) 報告者名 : 中河 美智彦
《議題》

①・県総会出席御礼

②連絡事項

- ・提携事業者案内 日本トリムより
- ・提携事業者案内 ファブリカコミュニケーションズより
- ・提携事業者案内 芳永総業より
- ・提携事業者案内 メットライフ生命より

③委員会報告

- ・企画環境・・・6/20 委員会オリエンテーション開催報告
- ・教育・・・出前授業開催学校の協力(依頼)
- ・広報・・・8月号代協ニュース 代理店紹介 autoquesta さん 掲載
- ・組織・・・新入会員 6 店入会、1 店入会予定 (西濃支部からも一店追加要望する)

④その他

- ・2025 年度第 1 回理事会開催 7/2 13:30～ 瑞穂総合センターにて
- ・7/27 (日) 6:30 集合 揖斐川清掃(大垣花火大会後)

※次回例会 2025 年 8 月 6 日 (水) 11:30～ 大垣「五右衛門」にて

【中濃支部 7 月例会報告】

開催日時 : 2025 年 7 月 8 日 (火) 10:30～ 開催場所 : 太田交流センター
参加者数 : 8 名 報告者名 : 野村 幸弘
《議題》

① 委員会報告

② その他情報交換・・・、委員会やその他報告する事がある方で欠席される場合は、資料や主な報告内容の概要をメンバー間に発信した方が良いというご意見を頂きました。

※次回例会 2025 年 9 月 9 日 (火) 10:30～ 太田交流センターにて

【東濃支部 7 月幹事会・例会報告】

開催日時 : 2025 年 7 月 10 日 (木) 幹事会 11:00～、例会 11:30～
開催場所 : みわ屋
参加者数 : 11 名 報告者名 : 水野 智久
《内容》

①提携事業者案内 (株) ファブリカコミュニケーションズ、(株) 日本トリムより

②各委員会報告

③その他情報交換・・・8/1 (金) 18:00～ 食舎にて懇親会開催

※次回例会 2025 年 8 月 21 日 (木) 11:30～ みわ屋にて

【飛騨支部 7 月例会報告】

開催日時 : 2025 年 7 月 9 日 (水) 11:30～ 開催場所 : 桃園
参加者数 : 7 名 報告者名 : 熊木 千夏
《内容》

- ・夏のセミナー開催に向けて
- ・各委員会報告
- ・プレス掲載について
- ・その他情報交換

※次回例会 2025 年 9 月 10 日 (水) 11:30～ ヒダホテルプラザ来来飯店にて

代理店紹介

中濃支部 ジャパン保険相談センター 中濃支店

<代理店名>

ジャパン保険相談センター 中濃支店

<所在地>

岐阜県関市栄町3丁目3番24号

<支店責任者>

中濃支店長 石原敬雄

<取扱保険会社>

損害保険ジャパン株式会社

SOMPO ひまわり生命保険株式会社

メットライフ生命保険株式会社

第一生命保険株式会社



<略歴>

1985(昭和60)年4月1日 代理店設立

2023(令和5)年12月1日 中濃支店 合併

<ひとこと>

当社が目指す代理店の姿は、地域に根ざし、規模は小さくとも確かな力を備えた存在です。単なる保険の販売ではなく、常に有益な情報を提供し、いざという時には頼れる存在でありたいと願っています。

「時にはご家族の相談相手」となるような、信頼される代理店であり続けることを目指しています。



新たな代理店モデルとして専門特化型のMGAが登場

— 専門引受技術を有し、保険会社と連携し特化型商品戦略を推進

◇面食らった奥入瀬渓流ホテルの変貌

7月1日から4日まで、かみさんとJRを使い、東北の旅に行ってきた。奥入瀬渓流ホテル2泊、山形ホテルメトロポリタン1泊で、奥入瀬渓流と十和田湖遊覧、そして蔵王お釜が主たる目的だった。星野リゾート運営の奥入瀬渓流ホテルは7年前に泊まりフレンチレストランでの食事が良かったこと、雨のため奥入瀬渓流巡りも大変だったこと、時間足らずで十和田湖遊覧はできなかったことのため、今回は2泊し、ゆったり過ごすことにした。

この間ホテルのレストランのスタイルが以前と様変わりしていたことが想定外だった。基本夕飯も、ビュッフェ方式となっていて、フレンチもあるがテーブル数を絞り、高級化し特別料金（2万円強）が必要でしかも3日前までの事前予約が必要だったことはホテルのチェックイン時に初めて気づいたのは迂闊だった。旅の楽しみに一つは食にあり、ともいわれる中で、朝食はともかく夕食までまさかのビュッフェ方式とは想定外の展開だった。かつてはゆったり食を楽しめたが、今回はかなり騒がしい中で多様だが一貫性のない食事をとることになり、食における雰囲気的重要性を改めて痛感した。

そんな中で、岡本太郎の遺作のブロンズ製の大暖炉2つ「森の神話」「河神」と、渓流の小道に何気なく設置された「カップ」像をじっくり鑑賞できたこと、午後3時からのウエルカムドリンクサービスで陸奥八千特別純米が自由に飲めたこと、渓流を眺めながらの露天風呂が気持ちよかったこと、そして50分の十和田湖遊覧が素晴らしかったことが救いとなった。滞在中、中国からの旅行客などが非常に多かったことが以前とは全く異なっており、行楽とはいわずとも同じ傾向にあるのだなと改めて再認識するとともに、旅や宿の選択の在り方を見直さねばと思った。

◇山形、庄司屋本店の相もり板そばは絶品

送迎バスで八戸に出て新幹線で仙台まで行き、仙台からは仙山線で向かった山形では、駅に直結するホテルを取り、夕飯は、歩いて10分ほどのそば処庄司屋本店で、おすすめの地酒秀鵬・亀の井純米吟醸（幻の山形天保そば保存会謹製）のロックを蕎麦味噌で。この店の存在を知ったのは、TBSの5月24日放映で、蕎麦好き俳優の寺尾聰が山形そば（更科せいろ）を紹介し、実に美味しそうだったからだ。最近そば打ちを始めたこともあり、ならば行ってみるかということで、同店名物の田舎と更科の相もり板天そばを大盛りで食べたが、実にコシがあり香りもよく、大変美味しかった。更科も今まで食べてきたものとはまるで違った食感で感激した。

◇観光タクシーで蔵王お釜へ

山形駅から蔵王お釜までは予約していたや山交タクシーの観光タクシー（3時間半2万円で貸し切り）を使ったがこれが大当たりだった。地元情報を知るには最高のガイドだと思った。今度は山形の酒蔵巡りなどもタクシーで行ってみたいものだ。途中蔵王温泉で足湯に案内されたり、垂高山帯のスノーモンスター（樹氷）になるトドマツが松くい虫の被害で立ち枯れが深刻化し、その対策として植林などの対策が取られつつあること、などいろいろ興味深い話が聞けて、しかもお釜では天候にも恵まれエメラルドグリーンの火口湖も見ることができ、コマクサやハクサンチドリ、マルバシモツケなどが見られた。道の駅に立ち寄ってもらい、直売所でサクランボ（紅てまり）の規格外品を購入することができた。締めは山形駅構内の平田牧場直営レストランで金華豚の厚切りロースかつを食べ、帰途についた。ともあれ、この旅で3キロ以上肥ってしまった。

◇日本の企業向け市場でMGA（管理総代理店）巡る動きが台頭

いよいよ損保でも、商品・サービス面の横並びの量的拡大路線や伝統的な取引慣行が改められ、顧客起点に立ち、それぞれの損保各社ごとに独自性の発揮がもめられ、保険商品やサービスで特化戦略が問われる時代になった。

特に今、米国において従来とは異なる特定の顧客・コミュニティー等の特殊なマーケット（スペシャルティ市場）で独自のアンダーライティング能力を有し保険会社からも一目置かれ、保険会社から権限を委譲され、保険募集のみならずアンダーライティング（保険引受）や損害額認定・査定等の業務を行う代理店を一部付与されたMGA（Managing General Agent、管理総代理店）という新たなモデルの代理店が活躍する市場が急成長しており、今後日本においても、特殊な分野で機動的なマーケット向けの商品・サービス展開に向けて、保険会社から一定権限を付与された独自路線をとる特化型保険代理店モデルとしても注目を集めるところとなりそうだ。

◇総代理店制に対する論議の経過を振り返る

日本においても、2003年度に規制改革会議で総代理店制導入問題（業法では禁止されていた代理店の復代理、代理店の再委託の規制緩和）が論議されたが、その当時は、専属総代理店（損保会社側が求める）のほか乗合総代理店も念頭にあったため、保険会社による代理店の指導・監督・管理が困難となること等から見送られた経緯がある。

その後2011年度には、金融審のワーキンググループで保険会社のグループ経営の規制緩和が論議され、その中で、同一グループ内の複数の保険会社間に限定した代理店の再委託についての規制緩和問題も提起されたが、結論を得るにはいたらなかった。

最近の企業分野への料率・商品について、従来の横並び、不適正な量的拡大戦略を改め、適正な環境環境実現に向け、各損保とも独自の商品特化戦略に軸足を移しつつある。こうした中で、代理店においても専門技術を備え、独自の特殊・特定マーケットに特化した代理店モデル（MGA）を目指す動きも活発化しており、改めて保険グループ内の再委託問題が浮上しそうな局面を迎えている。

◇三井住友海上、MGAのTMU社買収

こうした中で、最近、企業分野における特殊なマーケットでMGA関連の二つの動きがあったので、これを取り上げる。その一つが、三井住友海上による、日本初の表明保証保険＊を専門とするMGA（Managing General Agency）であるタイムマシーンアンダーライターズ（TMU社、代表取締役CEO、弁護士稲田 行祐）の株式取得による買収決定だ。

＊ 表明保証保険は、M&A取引において締結する買収契約書で規定される表明保証条項に違反する事実に起因して、被保険者であるM&A取引の当事者に生じる損害を補償する保険だ。買主が被保険者となり、売主の表明保証違反に起因して買主が被る損害を補償する。さらに、売主が被保険者となり、売主自身の表明保証違反により買主に対して支払うべき補償金等を補償する設計も可能だ。

◇日本企業のM&A取引件数の増加と表明保証保険市場の将来性

近年、企業経営を取り巻く環境の変化や後継者不足等を背景に、事業継続や成長戦略、事業選別における有効な手段として、日本企業のM&A取引件数は増加傾向にある。特に、プライベート・エクイティや上場企業が関与する取引が顕著に伸びていることから、表明保証保険の検討機会も今後さらに増加していくことが予想される。

TMU社は国内で初めて、表明保証保険のアンダーライティングに特化した企業として設立され、三井住友海上は2020年からTMU社に業務を委託している。今回の買収を通じて、TMU社の卓越したアンダーライティングノウハウと、三井住友海上社が長年にわたり国内外で築き上げた高度な保険引受体制を融合させることで、顧客により高い品質の商品・サービスを提供していく。

TMU社（株式会社タイムマシーンアンダーライターズ）は、東京都港区六本木で、2019年設立、事業内容は、表明保証保険のアンダーライティング業務など。 <https://www.tmuws.com>

三井住友海上は、2025年8月1日にTMU社の株式の一部取得して子会社化し、一定期間経過後に完全子会社化する予定だ。なお、三井住友海上は、2027年4月を目途にあいおいニッセイ同和損保との合併を予定しており、合併新会社においても表明保証保険の引受やマーケティング戦略等を高度化することで、提供価値の変革につなげていく、としている。

主な提案の流れとしては、1) 保険契約者 (M&A 担当者) が代理店・扱い者に問い合わせ、2) 代理店・扱い者が三井住友海上・TMU 社に引受照会、3) 三井住友海上が、一定の範囲内でアンダーライティング業務を TMU 社に依頼、4) 代理店・扱い者に保険条件回答、5) 保険代理店・扱い者が保険契約者・M&A 担当者に保険条件案内。

◇注目される MGA 市場パラメトリック保険

世界的に企業物件分野では、キャパシティー不足が深刻化している。従来型保険の場合、保険会社および再保険会社は、引受キャパシティーを制限しながら保険料を増額させる必要性に迫られており、たとえば、地震といった巨額自然災害のリスクが保険の対象外となるケースが増加している一方で、保険会社は免責額を引き上げており、企業が抱えるリスクは増大しているからだ。このため企業が主体的にリスクマネジメントを向上させることの重要性が増している。

こうした中で、パラメトリック保険は、別名インデックスベース保険ともいわれ、気象庁などの中立的な第三者機関のインデックス (指標) を基準に、保険会社が支払条件を設定するものだが、個別のニーズに合わせて設計するテーラーメイド型のリスク転嫁方法で、現在のプロテクション＝補償ギャップを補うソリューションとして、俄然注目されて来ている。すなわち、従来型保険と比較して支払いが迅速 (一般的には 30 日以内) であり、明確なため、災害などに見舞われても、早い段階で復旧活動に着手しやすくなるからだ。

パラメトリック保険などの特殊な保険の引き受けには、欧米では、MGA 等の特化型保険引受マーケットでの革新的引受技術が進展している。保険会社や再保険会社と連携し、保険販売面では、他の保険ブローカー、保険代理店と連携して市場浸透を図っているからだ。

◇HDI グローバルが MGA のデカルトアンダーライティング社と組み、 パラメトリック地震保険で国内認可取得

このたび、ドイツ・ハノーバーに本社を構える大手企業向け保険会社である HDI Global SE (タラックスグループ傘下) は、金融庁より、日本国内における次世代型パラメトリック地震保険の販売に関する認可を取得したと 7 月 14 日にリリース発表した。日本法人の HDI Global SE 日本支店 (所在地: 東京都千代田区) を通じて提供を開始する。 <https://www.hdi.global/ja-jp/>

新保険商品は、自然災害リスクを対象とする企業向けパラメトリック保険の分野で世界的なリーダーで、MGA であるデカルトアンダーライティング (本社: フランス・パリ) との協業により開発されたものだ。

◇地震によるすべての損失に対応、簡便で迅速支払で提供

日本企業が地震によるあらゆる損失にさらされるなか、今回販売認可を受けた革新的なパラメトリック保険は、これまで提供されていなかった補償ニーズを満たすように設計されている。この次世代保険商品は、有形無形を問わず、資産の損害、直接的および間接的な事業の中断を含めて、地震によるすべての損失に対応する保険を提供する。また、フランチャイズを含む免責金額の設定も不要だ。

自然災害リスクにおける確固たる専門知識を誇るデカルトアンダーライティングの設計スキームを活用し、このパラメトリック保険では、補償対象となる事象が発生した場合、事前に合意された金額が、保険金として迅速に支払われる。また、保険金は、日本の気象庁が定めた明確な基準に基づき、震度計測値に対応して支払われる仕組みだ。

さらに、被保険者にとって重要な点は、簡単な申告のみで早急に保険金の支払いが実行されることで、伝統的な保険商品と比較し、物的損害を伴わない損失の補償が容易にできるよう設計されている。支払い条件と補償水準は、一切の疑義が生じないよう、透明性が高く、かつ、解りやすく保険証券に明記される。

本パラメトリック地震保険は、日本全国に広がる経験豊富な保険ブローカーおよび代理店のネットワークを通じて提供される。なお、デカルトアンダーライティングにおいては、島田郁矢・日本代表取締役社長が、この商品における日本の代表を務める。

(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

『街道シリーズ』（伊勢街道 2）

松尾 一

伊勢神宮への道

江戸時代、各地から伊勢神宮に至る道、つまりルートはいくつかありました。

三重県内では、まず、幕府によって脇街道として整備されていた東海道の日永の追分（四日市市）から分岐して、白子、津、松坂を経由して伊勢に向かう伊勢街道がありました。また、東海道の関宿（亀山市関町）から津に向かう伊勢別街道、そして大坂から東に向かい桜井（奈良県桜井市）を経て多気（三重県多気町）から伊勢に向かう伊勢本街道がありました。

岐阜県から伊勢に向かうルートは、まず、中山道関ヶ原宿（関ヶ原町）から南下し、牧田（大垣市上石津町）から養老山地の東側を桜井（養老町）、石畑（養老町）、津屋（海津市南濃町）、松山（海津市南濃町）と南下し東海道桑名宿（桑名市）に至るルートがありました。岐阜県では伊勢街道、三重県では美濃街道と呼ばれていました。

また、中山道関ヶ原宿から南下し、牧田から今度は養老山地の西側を、一ノ瀬、上多良、下多良、打上などと上石津町内を通り桑名宿に至るルートがありました。ここは伊勢西街道とか、幕府の巡検使が通ったので巡検街道とも呼ばれていました。

さらに、岐阜県では、伊勢街道とは呼ばれていないものの、伊勢に至るルートはいくつももありました。例えば、中山道の榎ヶ根の追分（恵那市武並町竹折）から、伊勢、名古屋方面に至る下街道や、岐阜町から岐阜（名古屋）街道で、加納宿（岐阜市加納）から笠松（笠松町）に至り名古屋、伊勢に向かうルート、さらには大垣城下（大垣市）から養老に至る養老街道や、直接、大垣城下から舟で揖斐川を下り桑名宿に向かう、いわゆる水上の街道もありました。そんな伊勢に向かう街道の沿道には、伊勢神宮を案内する道標が多く見られます。

例えば岐阜県の中山道沿いでは、岐阜市加納八幡町の岐阜（名古屋）街道と分岐する通称茶所にある「東海道いせ路」などと刻まれた道標、あるいは、かつては常夜灯があった中山道の榎ヶ根の追分にある、鳥居や「左 伊勢名古屋道」などと刻まれた道標、そして関ヶ原宿の伊勢街道との分岐点に、「南いせ」などと刻まれた道標（現在は関ヶ原町の笹尾山交流館に保管）があります。

また、美濃路では大垣城下の水門川沿いの船町に、松尾芭蕉と交流が深かった大垣の俳人谷木因が寄進したという「南いせ」などと刻まれた道標があります。

江戸時代には、道標に導かれ、これらのルートを通り伊勢神宮に詣でる人々が、いかに多かったのか想像ができます。



茶所の道標（岐阜市加納）

（まつお・いち）ライフワークは民俗・地域史（近世交通史）

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数

会員投稿

災害ボランティアで私たちがこれからすべきこと…

- 仮設住宅は、2年で出なければいけません。その後が不安です。(後1年しかありません)
- 夜は今でも不安で怖くて眠れない
- 高齢の為、新築は考えられない
- 明治の家だったので全壊した(意外に明治の家が多かった)
- パーキンソン病の方にもお会いしました。
 - * 一番何が困ったかと尋ねると、やっぱりトイレでした。
 - * 皆さんの迷惑になることもあるので最初は車中泊をしていたらしいですが、結局は避難所へ移りました。居場所がなく不自由でトイレも座れなかった。
- 私が良く作っている広告のゴミ箱はどこの家にもありました。
- 時間があるからと鶴を折って復興支援を祈っておられました。
- 私は「あるもので生きようとする人間だから不自由だと思った事はない」と話す方もみえました！この方のように皆さんがそう思って生きていけたらどんなに楽なんだろうと思わずにはいられませんでした！
- やはり人それぞれでした。
- 課題は山積みだと思い、考え直さなければいけない事がいっぱいでした！

皆様の暖かい心にふれて、心より感謝しております。元気を与えるつもりでしたが、反対に元気をもらって帰ってきました！ 現地の皆様、本当にありがとうございました。



現地の方が作成された
小物入れです。



帰りに立ち寄ったお寺様です。



帰りに立ち寄った
お寺様です。

飛騨支部 熊木 千夏

ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOOK
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



ALSOOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6
U R L : <http://www.nihonguard.co.jp>

電話：058-274-0110
e-mail : eigyou@nihonguard.co.jp

ダメージカー（事故車・中古車）のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヵ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社 タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712
愛知県名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp



●本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
●資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
●ネットワーク：札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本／ブリスベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



**見積無料
出張サービスOK**

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス販売施工事業協同組合
JAGU認定
国土交通省支援試験 一級取得
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)

取扱メーカー
AGC
旭硝子株式会社
NSG
日本板硝子株式会社
セントラル硝子株式会社

看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティング
シートまでご利用目的により、デザインから取付
までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48

TEL:0572-22-0175

FAX:0572-23-3510

■多治見店

岐阜県多治見市池田町1-41

TEL:0572-22-0175 (代)

(TEL対応可能)

FAX:0572-23-3510

営業時間 8:30~18:00

日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店

岐阜県美濃加茂市本郷町6-116

TEL:0574-25-2390

(TEL対応可能)

FAX:0574-25-1710

営業時間 8:30~18:00

定休日 日・祝日定休

■恵那店

岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36

TEL:0573-26-2611

(TEL対応可能)

FAX:0573-25-4183

営業時間 8:30~18:00

定休日 日・祝日定休

■高山店

岐阜県高山市下切町169-2

TEL:0577-33-4306

(TEL対応可能)

FAX:0577-33-4307

営業時間 8:30~18:00

定休日 日・祝日定休

**機
動
力**

**24時間365日
迅速フル対応**

いつでも、
どこへでも、
トラブル現場へ。



岐阜本社
本荘営業所
岐阜羽島営業所
岐阜北営業所

岐阜市柳津町南塚4丁目249
岐阜市敷島町9丁目1-1
羽島郡笠松町門間750
岐阜市津島町3丁目57



至急 GO! レスキュー

事故・故障・レンタカーのご用命は



0120-495-039

有限会社 イブカ

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249

TEL:058-388-5678 FAX:058-388-5679

窓を変えて
暮らしを変える。

☎503-0854

岐阜県大垣市築捨町5丁目121-1

✉tabata@t3ha.com

HP: <https://www.igokochi.biz/>

窓まわりのガラス、雨戸、シャッター、
玄関ドア・引戸、勝手口、鍵 などなど
被害に遭われた方に寄り添った対応を
心掛けています！



0120-310-819

お電話でも受付中！

—お電話受付時間—
平日8:30~17:30
休業日/土日祝

お気軽にお問い合わせください♪

損害保険に係わる修繕工事を全て対応致します

●民間 初動対応 → 被害者打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了報告

●公共物 初動対応 → 役所打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了届返却後
完了報告
場合により各書類提出

上記、一連を同じ担当者で施工対応致します！

お客様あつての 損害保険と理解しております!!

保険の価値が最も求められるのが事故が起きた時！

代理店様からの要請により、迅速な対応・仮復旧・清掃・

早期の現状復旧を目指し、事故に遭われたお客様、

契約者様共に納得・ご満足頂ける対応を行うことが

ご依頼を頂きました代理店様への恩返しになると丁寧に対応致します。

保険修繕業務において10年以上の経験・実務を培ってきております。

事故発生時には是非ご用命下さい



24時間365日対応

総合建設業

Houei sougyou
芳永総業

岐阜県知事許可 第103860号

岐阜県羽島市堀津町横手3丁目37-2

TEL:058-398-2282

渡邊:090-5869-9590

創業76年1000棟以上の実績
大切なあなたのお住まいを守ります

七宗の健康住宅

〒長尾建設株式会社・カネジュー設計事務所



〒509-0511
岐阜県加茂郡七宗町神淵1793-1
☎ 0574-46-1321

地元に残り添う外構店です

株式会社 Hamaken エクステリア

代表取締役 浜田 智

所在地 岐阜県多治見市旭ヶ丘5丁目2-8

URL <https://www.hamaken8008.co.jp>

所有資格 建設業許可(般-2)第500929号

FAX 0572-26-9633

お問合せはLINEに頂けますと
スムーズに対応させていただきます。



当社の強み

業歴
約25年以上

お客様のご要望を
ヒアリングし、
職人目線で考えた
+αのご提案

年間施工数
100件以上

多くのお客様に
満足していただくため、品質維持、
柔軟な対応力と安心の技術を
活かしていきます

安心の
自社施工

お問合せから現地調査、
打ち合わせ、施工、
アフターフォローまで
を一貫して対応

自社施工店

一貫して全ての工程を担当

施工費用
のみ

施工大切にしていること

丁寧にヒアリングし、お客様の想いを知り、
予算に合わせた満足のご提案を。

5年後、10年後も美しい状態を維持できる、
一歩先を考えた利便性の高い空間を。

美観性・機能性のどちらのにも兼ね揃えた
外観工事を大切にしています。

委員会報告

【CSR 委員会】

○「第3回 ぎふ長良川花火大会清掃運動」のご案内

今年も長良川の清掃ボランティア活動に参加いたします。
ご協力をいただけますよう、下記の通りご案内申し上げます。
ご参加いただけます方は、県代協事務局までご連絡ください。



記

日時 : 2025年 8月10日(日) 午前6:00～
場所 : インラインスケート場付近 長良橋の西側:右岸

※1 8月 9日(土)の花火大会が23日(土)に延期となった場合は
8月24日(日)に延期します。

※2 ゴミ袋はこちらで用意します。軍手等のご持参願います。火ばさみがあると便利です。
(CSR 委員長 家田 圭市)



編集後記

岐阜支部の研修で大阪万博に行ってきました。流石に国を挙げた一大イベント、入場時のリスクチェックや、この時期ならではの熱中症対策、館内の警備スタッフの数や配置など、徹底した安全管理には損害保険募集人として、大変勉強になりました。僕は一番人気のパビリオン、イタリア館に当選しましたので、勉強だけでなく、イベントとしても十分に楽しませていただきました。もう一回くらい行けたらいいなあと思っています。

(岐阜支部 高橋 励)

発行日/2025年 7月25日

責任者/遠藤 昌克 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaijkyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

馬場 浩之、高橋 励、熊木 千夏、後藤 哲裕、河村 拓也、山谷 庸二、安江 努、
遠藤 昌克、森 信彦